

JIAM開講30周年記念セミナー



令和5年度

人事担当課長のための 人材育成セミナー

人口減少・少子高齢化、様々な分野での担い手不足、価値観の変化・多様化など地方公共団体をとりまく社会情勢が大きく変化する中、新型コロナウイルス感染症の影響による働き方の変化、定年制の延長など、職員の確保や育成、活力ある組織の維持向上など、人事担当課の役割がたいへん高まっています。 この研修では、人事担当課の管理職向けに職員の育成の取組や現在の人事上の課題について、講義や意見交換を通じて学び、ともに考えます。

開催要領

日 程 **令和5**年7月6日(未)~7月7日(金)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象市区町村等の人事担当課の管理職(課長級)の職員
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和5年5月24日(水)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。

受講次定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

令和5年

7月

6日(木)

11:00~ 入寮受付•昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

| 地方公共団体における今後の人材育成

総務省 自治行政局 公務員部長 大沢 博氏

地方公共団体における人材育成・人材確保について、最新動向と今後の展望について、お話しい ただきます。

14:25~17:00

ごれからの自治体に求められる職員像と人事戦略のあり方を考える ~複雑・多様化する課題に対応できる人材の確保と育成~

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭 氏

人口減少や少子高齢化が進み、自治体の職員数も今後さらに減ることが見込まれる中で、自治体が本来担うべき機能を発揮し、行政サービスを提供するためにはどのような人事戦略が求められるのか。これらに対応するために求められる自治体の職員像、また自治体の実情に応じた人材の確保や人材を育成するために最適な人事戦略などについて考察し、それらを司る人事担当課長が担うべき役割等についても言及いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和5年

7_月 **7**_{日(金)} 9:25~12:00

トークセッション 自治体と職員の未来を見据えた人材育成

(コーディネーター)

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭 氏 (パネリスト)

岐阜県高山市長 田中 明氏

群馬県伊勢崎市職員課長 岡田 淳志 氏

全国市町村国際文化研修所学長 植松 浩二

自治体における人材育成の現状(取組)をふりかえり、人事上の課題についてお話しいただきます。さらに、これらの課題に対応するために、組織全体を視野に入れながら、今後、実践すべき人事管理と人材育成の新たな展開について考えていきます。トークセッションの最後には、受講者との質疑応答の時間も設ける予定です。

13:00~15:00

^{意見交換} グループ討議・情報共有・まとめ

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲緋 裕昭 氏

事前アンケートをもとに受講者同士で所属自治体の現状や課題を共有し、課題の解決に向けた 討議を行い、考察した内容をまとめます。最後に、講師から研修全体のまとめと講評をいただき、 2日間の総括とします。

15:00~15:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。